

トライフォリア(Trifolia=3枚の葉)は、24枚のすべて異なる形の「正三角形」タイル(24枚のトライフォリアは、3ページの図のとおりです。)を使って遊ぶパズルです。各タイルの3辺は、「直線」「波」「丘」「谷」の4種類の線の組み合わせで構成されています。「波」は「波」と、「丘」は「谷」と、ぴったり合わせることができます。

5ページ以降に、24枚のトライフォリアの一部、または全部を組み合わせで作ることができる図形の例を掲載しました。この他にもたくさんの未知の図形が、あなたに発見されるのを待っています。

紹介したパズルを解くためのヒント：初めに図形の輪郭線を作るタイルを決めると、比較的解きやすいです。中に入るタイルを選びながら、輪郭となるタイルは何回か変更しなければならないかもしれません。輪郭線を作るタイルは直線の辺を持つタイルになることが多いのですが、場合によっては、直線を持つタイルを図形の内側に使うこともあります。(その場合は常にもう一つの直線辺が隣り合わせになります。)

Trifoiled: 2人対戦アブストラクトゲーム

- 準備：両プレイヤーは、自分の色(黒か白)の12枚のタイルを持ちます。2人の中の平らなスペースに空のトレイを置きます。
- プレー：両プレイヤーは、交代で自分のタイルをトレイに置いてゆきます。タイルは、すでに配置されたタイルのいずれかの辺、またはトレイの縁に、タイルの少なくとも1辺が隙間のできないように接するように、配置します。
- ゴール：両プレイヤーは、下記いずれかをゲームのゴールとしてあらかじめ合意しておきます。
 - a. 最後に自分のタイルを置いたプレイヤーの勝ち
 - b. 最後に相手にタイルを置かせたプレイヤーの勝ち
 - c. 自分のタイルをより多く配置できたプレイヤーの勝ち

Trilateral Confusion: 2人対戦アブストラクトゲーム

- 準備：両プレイヤーは、自分の色(黒か白)の12枚のタイルを持ちます。2人の中に平らなスペースを用意します。先手を決めます。
- プレー：両プレイヤーは、交代で自分のタイルをスペースに置いてゆきます。タイルは、すでに配置されたタイルのいずれかの辺に、少なくとも1辺が隙間のできないように接するように、配置します。すべてのタイルが配置されるまで

- ゴール：相手のタイルを自分のタイルで包囲した数を競います。包囲したタイル1枚につき1点の得点です。複数枚のタイルを一度に包囲することもできます。1枚のタイルを包囲するには、少なくとも3枚のタイルが必要です。すでに敵に包囲されているスペースに新たに自分のタイルを配置しても、敵の得点にはなりません。

Grand Slam: 2, 3, 4人対戦アブストラクトゲーム

- 準備：プレイヤーは交代で共通のタイルの山から1枚ずつ好きなタイルを取ってゆきます。2人で遊ぶときは12枚ずつ、3人なら8枚ずつ、4人なら6枚ずつ取ります。
- プレー：合図と同時に、各プレイヤーは自分のタイルを1つの繋がった図形に並べてゆきます。隣り合わせの辺同士がぴったりフィットしていれば、図形の輪郭の形状は関係ありません。
- 勝者：全ての手持ちのタイルを一つに繋がった図形にしたプレイヤーはできた！と叫びます。10ポイント+図形を構成するタイル1枚につき1ポイントずつを獲得します。他のプレイヤーは、勝利したプレイヤーができた！と叫んだ瞬間に完成していた図形の中にあるタイルの枚数分だけ得点します。
- ラウンド：1回勝負がついたら、スコアを記録しておきます。次に、各自手元のタイルを優しくシャッフルして、時計回りに次のプレイヤーに回し、再度勝負します。スコアは、毎回記録しておきます。こうして勝負を繰り返し、各プレイヤーが、全てのタイルの組み合わせでゲームを終了した時、合計得点が最も大きいプレイヤーの勝ちです。前回作られた図形は、再度作られないようにします。